

お客様各位

**最重要****必ずお読みください****PC SHOP
DO-MU**

ライセンスについて

本体に貼られている COA ラベルは紛失するとライセンス失効とみなされます。失効されたライセンスは、**いかなる場合においても再発行できません**ので、COA ラベルは剥がさず大切に保管いただくようお願い致します。

※Windows8/8.1 アップデートインストールを使用した本体の場合、ライセンス情報は本体に内蔵されていますので COA ラベルは本体に貼付されていません。

本製品の OS(Windows10) の再インストールについて

本製品は Windows 10 の標準機能である「復元」で作成したリカバリ用ディスクを使用して再インストールを行います。そのため、本体ご購入後に初期化を行うために必要な「システム修復ディスク」と「システムイメージディスク」をお客様ご自身で作成する必要があります。ディスクを作成せずに本体をご使用されると、本体の不調時に初期化を行えないことがありますので、ご注意ください。

※「復元」は Windows がインストールされている C ドライブをまるごとバックアップする機能のため、お客様のご使用状況によって必要なディスク枚数が膨大な枚数になることがあります。ご購入直後にディスクを作成することで、必要最低限のディスク枚数 (DVD-R 4 枚前後) に抑えることが可能です。

リカバリ用ディスクの作成手順

ご用意いただく必要のあるもの

未使用の DVD-R メディアを 3～5 枚ご用意ください。

- 1** パソコンからキーボード、マウスを除くすべての周辺機器 (外付け HDD やフラッシュメモリなど) を取り外してください。
- 2** Windows が起動している状態で、左下にあるタスクバーの検索ボックス (「何でも聞いてください」 と書かれている欄) に「コントロールパネル」と入力して検索してください。
- 3** 「コントロールパネル」と呼ばれるウィンドウが開きますので、「システムとセキュリティ」にある「バックアップと復元 (Windows 7)」をクリックします。
- 4** 「バックアップと復元」のウィンドウが開きますので、左側にある「システムイメージの作成」をクリックします。

裏面に続きます →

リカバリ用ディスクの作成手順（続き その1）

- 5** 「バックアップをどこに保存しますか？」と書かれたウィンドウが開きますので、「1つ以上の DVD 上」にチェックを入れ「次へ」をクリックします。
※本体によっては、このあと「どのドライブをバックアップに含めますか？」と書かれたウィンドウが開きますので、そのまま「次へ」をクリックします。
- 6** 「バックアップの設定を確認します」と書かれたウィンドウが開きますので、「バックアップの開始」をクリックします。
しばらくお待ちいただくと「1GB より大きい空のメディアにラベルを付けて挿入してください」と書かれたダイアログが表示されます。
- 7** 表示されているラベル名を未使用の DVD-R メディアのラベルに記入したうえで光学ドライブに入れ、「OK」をクリックします。
- 8** 「メディアをフォーマットしますか？」と書かれたダイアログが表示されますので「フォーマット」をクリックします。
- 9** ドライブのバックアップが開始されます。数十分後に再び「1GB より大きい空のメディアにラベルを付けて挿入してください」と書かれたダイアログが表示されますので、ドライブに入っているディスクを取り出し、7～8を繰り返します。

リカバリ用ディスクが作成できない場合

- ・ DVD-R にてリカバリ用ディスク作成が失敗してしまう場合は「NTFS で初期化された空の外付ハードディスク」にてお試しください。
- ・ 起動ドライブの容量が 2TB を超える場合は「DVD-R」ではリカバリ用ディスクを作成できません。
NTFS にて初期化された空の外付ハードディスクと DVD-R メディア 1 枚（修復ディスク用として使用）が必要となります。

ご注意

外付ハードディスクをリカバリデータの保存先として使用する場合、中のデータ等は全て消去されます。
あらかじめ大切なデータが入っていないことを確認してからご使用ください。

- 10** 何度か繰り返すと「システム修復ディスクを作成しますか？」と書かれたダイアログが表示されますので、中に入っているディスクを取り出してから「はい」をクリックします。
※ディスクを取り出す際、「取り出しの準備中」というメッセージが表示されますので、自動的にディスクが排出されるまでしばらくお待ちください。
- 11** 未使用の DVD-R メディアを光学ドライブに入れ、「ディスクの作成」をクリックします。

右ページに続きます →

リカバリ用ディスクの作成手順（続き その2）

- 12** 修復ディスクの作成が完了すると「システム修復ディスクを使用」と書かれたダイアログが表示されますので、メディアを取り出して表示されているラベル名を記入します。

以上で、リカバリ用ディスクの作成は完了です。

⚠️ ご注意

- ・ このディスクは作成した本体専用のディスクとなり、他のパソコンではご使用いただけません。
- ・ 作成時点よりも少ない容量のドライブには再インストールはできませんのでご注意ください。

ディスク作成後の再インストール手順

システムイメージバックアップによる再インストール手順

⚠️ ご注意

※OSの再インストールをすると保存されているデータや設定は全て削除されます。大切なデータは必ず事前にバックアップを行ってください。

- 1** 「システム修復ディスク」と書かれたディスクを挿入します。
- 2** コンピューターを再起動します。
- 3** メーカーのロゴの後、「Press any key to boot from CD or DVD」というメッセージが表示されますので、キーボードのEnterキーなどを押します。
※キーボードを押すのが遅かった場合は、Windowsの起動後、システム修復ディスクをパソコンに挿入したままもう一度再起動してください。
- 4** 「キーボードレイアウトの選択」でお使いのキーボードレイアウトを選択します。
- 5** 「オプションの選択」画面で「トラブルシューティング」をクリックします。
- 6** 「詳細オプション」をクリックします。
- 7** 「イメージでシステムを回復」をクリックします。
- 8** 「Windows10」をクリックします。

裏面に続きます →

システムイメージバックアップによる再インストール手順（続き）

- 9 「このコンピューター上にシステムイメージが見つかりません」と書かれたダイアログが表示されますので、作成したイメージディスクのうち、**最もディスク番号の多い「システムイメージディスク」**に入れ替えてください。
(システムイメージディスクが2枚ある場合は「ディスク2」を、3枚ある場合は「ディスク3」を入れてください)
- 10 ディスクを入れ替えたあとに「**再試行**」をクリックします。
- 11 挿入したディスクがスキャンされ、利用可能なイメージの情報が表示されます。「**利用可能なシステムイメージのうち最新のものを使用する (推奨)**」が既に選択されていますので、そのまま「**次へ**」をクリックします。
- 12 「**他の復元方法を選択してください**」が表示されますので、「**次へ**」をクリックします。
- 13 「**コンピューターは、以下のシステムイメージから復元されます**」が表示されますので、「**完了**」をクリックします。
- 14 「**ドライブ内の復元対象のデータはすべて、システムイメージ内のデータによって置き換えられます。続行しますか?**」と書かれたダイアログが表示されますので、「**はい**」をクリックします。
- 15 復元が始まり「**以下のディスクを挿入してください**」と表示されますので、「**システムイメージ ディスク 1**」と書かれたディスクに入れ替えて「**OK**」をクリックします。
- 16 数分～数十分後に「**以下のディスクを挿入してください**」と表示されますので、「**システムイメージ ディスク 2**」と書かれたディスクに入れ替えて「**OK**」をクリックします。
※システムイメージディスクが3枚ある場合は、同じ作業を行いディスク3までインストールを行ってください。
- 17 インストール完了後、自動で再起動します。
- 18 OS 起動後、初期設定が行われます。
再起動を促される場合は、再起動を行ってください。

以上で、OS の再インストールは完了です。

サポートのお問い合わせ

パソコンの故障や不具合に関するお問い合わせは、DO-MU サポートセンターにて受け付けております。トラブルが発生した場合は、サポートセンターまでご連絡ください。

ご連絡いただいた際には購入本体の特定のため、購入時に入力された電話番号をお伺いします。その後の処理を円滑に行うためにもご協力ください。

【DO-MU サポートセンター】

メール : customersupport@at-mac.com 電話 : 011-271-2723

受付時間 : 朝 10:00 ~ 夕方 5:30 (年中無休) ※年末年始は除く